



2025年3月26日

各位

会社名 **株式会社イオレ**
代表者名 代表取締役社長 富塚 優
(コード：2334、東証グロース)
問合わせ先 取締役アドミニュット長 貞方 渉
(TEL. 03-6773-9067)

新たな事業の開始に関するお知らせ

当社は、2025年3月26日開催の取締役会において、以下のとおり、新たな事業を開始することについて決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 事業開始の趣旨

当社は、「新しい便利、新しいよこびをつくる。」という経営理念を掲げ、700万人の会員を有する「らくらく連絡網」のデータを利用した「らくらく連絡網広告」「pinpoint」などのコミュニケーションデータ事業、採用管理システム「ジョブオレ」を起点として、求人領域において媒体と求人企業を結ぶ広告プラットフォーム「HR アドプラットフォーム」、運用型広告の代理運用を行う「求人検索エンジン」などのHR データ事業を展開してきており、2022年11月～2023年3月までの間にペット事業、Web3事業、旅行事業と次々に新規事業に参入してまいりましたが、2024年11月14日に公表した2025年3月期第2四半期決算においては、既存事業の超大口顧客の発注減少などの原因から計画に乖離が生じ、減損損失による特別損失を計上しました。

その結果として、2025年2月14日には新中計を公表し収益性重視に方針転換いたしました。利益においては、前回中計と同水準を2年後ろ倒しして再度狙うものの、売上においては上限下限を設定し、下限においては今期見込みよりも3年後の売上が下がる数字を記載しております。

しかしながら、当社の属するグロース市場においては、高い成長可能性が求められており、2028年3月期には上場後10年が経過し上場維持基準を満たす必要があります。各事業において想定している売上伸長率、粗利率等を鑑み、主に「HR アドプラットフォーム」「ジョブオレ」「Web3」の3事業を注力事業と位置付けております。特に「Web3」領域は、市場の黎明期で今後も成長が見込まれる市場であり、成長を加速すべく協業・提携等の可能性について検討してまいりました。

そのような中、日本アジア投資株式会社（所在地：東京都千代田区九段北3-2-4、代表取締役 丸山俊）（以下、「JAIC」といいます。）からの提案による議論・検討を通じ、市場環境の変化が速いWeb3市場において、成長機会を逸さないための投資資金として資金調達（以下、「本資金調達」といいます。）を行い、2つの事業へ参入することといたしました。

本資金調達の詳細につきましては、本日開示した「第三者割当による新株式及び新株予約権の発行、並びに主要株主の異動に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 新たな事業の概要

(1) 新たな事業の内容

(a) 暗号資産金融事業

暗号資産については、日本においてもビットコインを中心に上場企業においても保有するケースが散見されております。一般社団法人日本暗号資産等取引業協会のデータによれば、2023年1月から2025年1月の3年間で利用口座数が1.9倍(年平均成長率37%)、利用者預託金残高の合計は5.3倍(年平均成長率130%)となっており、当社としても有望な市場と考えております。JAICのファンド組成・運営における知見とAI領域で実績のある開発人材を迎え入れ、AIを用いた暗号資産運用モデルの開発およびモデルを活用した暗号資産運用、暗号資産レンディング、暗号資産担保融資、ビットコイン・トレジャリー事業などの暗号資産金融事業への参入を検討してまいります。

暗号資産運用、暗号資産レンディングについては、法令の動向及び暗号資産運用能力が重要な要素になると考えております。株式運用におけるロボアドバイザーやアルゴリズム取引のようなAIを用いた暗号資産運用モデルの研究開発を見込んでおり、暗号資産運用モデルの性能評価を加味して参入の可否を検討いたします。暗号資産が有価証券に並ぶ金融商品として位置づける方向で検討され、2026年の通常国会に関連法の改正案の提出を目指しているとの報道がされており、法令の改正を注視しながら、当社もしくは子会社新設により、第2種金融商品取引業、投資助言・代理業や投資運用業、暗号資産交換業等の認可取得、あるいは法令の変更に合わせた体制強化と許認可準備を進めてまいります。

暗号資産担保融資及びビットコイン・トレジャリーについては、マーケティングリサーチを行った上で、参入の可否を検討いたします。なお、検討期間中は、調達資金からビットコインを購入し一時的に運用する計画はありません。

(b) AI データセンター事業

当社が成長市場として位置付けているWeb3は、今後も市場規模の拡大が期待されております。そのような中、当社の提携先であるDigital Entertainment Asset Pte.Ltd(以下「DEA」)は、ゲームを遊ぶことで暗号資産を獲得できる「Play2Earn」や遊びながら社会貢献出来る仕組みとしての「DePIN」※などの取り組みを行っております。当社は、2022年11月に新たにWeb3事業として、DEA社が提供するゲームにおいて、ゲームギルドの運営およびNFT・ゲームアイテムの販売代理業を日本代理店として開始しており、事業開始以来、順調に売上を拡大しております。

本資金調達の割当予定先である投資事業有限責任組合 JAIC-Web3 ファンド(所在地:東京都千代田区九段北3-2-4、無限責任組合員 日本アジア投資株式会社)への出資者の一つである株式会社ダイナミックソリューショングループ(所在地:東京都港区虎ノ門1丁目17-1 虎ノ門ヒルズビジネスタワー15階、代表取締役 渡邊 孝行)の100%子会社である株式会社デジタルダイナミック(所在地:東京都港区虎ノ門1丁目17-1 虎ノ門ヒルズビジネスタワー15階、代表取締役 根来実、以下「デジタルダイナミック」といいます。)が、生成AIなどに用いるハイスペックなGPUを搭載したサーバーを販売している顧客層と、現在当社がWeb3事業においてNFT・ゲームアイテムを販売している顧客層が類似していることから、デジタルダイナミックと代理店契約を締結し、Web3事業と合わせて営業活動を行います。

新株予約権の行使状況およびGPUの販売代理の実績を見ながら、当社がデジタルダイナミックからGPUの在庫を仕入れて販売を行う販売事業への移行を行ってまいります。将来的には販売後のGPUサーバーの保管・運用まで行うAIデータセンターの運営事業を行うことを目指します。

※DePIN(Decentralized Physical Infrastructure Network)とは、物理インフラネットワークと訳され、現実世界におけるさまざまな環境の物理インフラを管理する、ブロックチェーンベースの管理システムのこと

(2) 当該事業を担当する部門

ニュービジネスユニット

(3) 当該事業の開始のために特別に支出する金額及び内容

(a) 暗号資産金融事業参入準備費用

AI 領域で実績のある開発人材の採用費及び人件費として 136 百万円、システム開発費として 50 百万円、マーケティング費として 10 百万円を 2027 年 12 月まで継続して充当することを予定しております。

検討の結果、参入する事業の方向性が決まり、必要資金を算出した結果、自己資金で充当出来ない場合、下記 (b) の資金使途変更、あるいは追加の資金調達を検討いたします。

(b) AI データセンター事業

営業強化として、2026 年 3 月までに数名の人材採用（正社員）見込んでおり、人材の採用費及び人件費として 41 百万円、マーケティング費として 9 百万円、残り 170 百万円を新株予約権の行使状況により、GPU の仕入れ資金に 2027 年 12 月まで継続して充当することを予定しております。

3. 日 程

(1) 取締役会決議日	2025 年 3 月 26 日
(2) 事業開始期日	2025 年 4 月 15 日（予定）

4. 相手先の概要

(a) 暗号資産金融事業

該当ありません

(b) AI データセンター事業

(1)	名 称	デジタルダイナミック株式会社	
(2)	本店の所在地	東京都港区虎ノ門 1 丁目 17-1 虎ノ門ヒルズビジネスタワー15 階	
(3)	代表者の役職及び氏名	代表取締役 根来 実	
(4)	資本金	10 百万円	
	設立年月日	2024 年 4 月 18 日	
(5)	事業内容	・最新 GPU サーバーの調達・販売 ・特化型データセンターの設計・開発	
(6)	大株主及び持株比率	株式会社ダイナミックソリューションズグループ 100%	
(7)	当事会社間の関係	資本関係	該当事項はありません。
		人的関係	該当事項はありません。
		取引関係	該当事項はありません。
		関連当事者への該当状況	該当事項はありません。

※設立後間もないため、開示すべき経営成績及び財政状態に関する情報はありません。

5. 今後の見通し

今期の業績に与える影響は軽微であります。

現在精査中であるものの、長期的に当社の業績向上に資するものと考えております。

以 上

(参考) 当期業績予想 (2024 年 11 月 14 日公表分) 及び前期連結実績

(単位: 百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
当期業績予想 (2025 年 3 月期)	3,389	△68	△65	△533
前期実績 (2024 年 3 月期)	3,817	41	43	36